

令和7年度 新任生活保護担当職員基礎研修 実施要綱

1 ねらい

福祉事務所において生活保護業務に新たに従事する職員が、ケースワークの意義や役割を理解し、実務に必要な基礎的な知識及び技術を修得する。

《学びのポイント》

1. ケースワーカーに必要な生活保護行政の基礎を学ぶ。
2. ケースワーカーの役割について理解を深める。
3. 生活保護行政の現状を学ぶ。
4. ケースワーカーのストレスマネジメントとセルフケアについて学ぶ。
5. 相談者との信頼関係を築くための面接スキルと対話方法を身につける。

2 主催

社会福祉法人秋田県社会福祉協議会 秋田県福祉保健研修センター（秋田県委託事業）

3 受講対象

県・市福祉事務所の生活保護担当職員（生活保護行政経験1年未満のケースワーカー等）

4 定員

30名

5 期日

令和7年8月25日（月）・9月9日（火）※2日間の研修ですので、両日とも受講してください。

6 会場

秋田県社会福祉会館 7階研修室（秋田市旭北栄町1-5）

7 申込受付

令和7年6月25日（水）9:00～7月18日（金）

「研修受付システム」にログインの上、お申込みください。

8 留意事項

（1）感染症対策

手指消毒液の設置、研修会場の換気に配慮するなど、感染予防対策に継続して取り組みますが、研修期間中のマスク着用については、受講者各自の判断によるものとします。

（2）受講の可否

申込受付は定員の範囲内で先着順とします。定員の都合により受講できない場合がありますので、あらかじめ御了承ください。受講決定者には、「受講決定通知書」を令和7年8月1日（金）までにメールで連絡します。

(3) 研修カード

全日程の受講を要件として修了証明をしますので、研修カードをお持ちの方は当日御用意ください。お持ちでない方は、当日受付時にお渡しします。

(4) 駐車場

会場となる秋田県社会福祉会館の駐車場は、当研修受講者の駐車を保証するものではありません。本会HP【研修情報>研修一覧(駐車場のご案内)】から、秋田県社会福祉会館駐車場図、周辺駐車場地図を御確認ください。

(5) 昼食

受講者各自で準備願います。(当会館のレストランは、閉店いたしました。)

(6) 空調

秋田県社会福祉会館では、環境への配慮及び節電・省エネルギーを心がけた空調を実施しています。研修開催時期の気候に応じ寒暖等が調整できる服装で御参加ください。

(7) その他

受講申込後に欠席や申込内容に変更がある場合は、「研修受付システム」から修正してください。

受講生は「生活保護手帳」「生活保護手帳 別冊問答集」をお持ちください。

9 研修日程

日 時		研 修 科 目 ・ 講 師
8 月 25 日 (月)	9:20～ 9:50	受 付
	9:50～10:00	オリエンテーション
	10:00～12:00	科目1. 講義 「ケースワーカーに必要な生活保護行政の基礎を学ぶ」
	12:00～13:00 昼 食・休 憩	
	13:00～14:00	
	14:00～14:15	休 憩
	14:15～16:00	科目2. 講義・演習 「生活保護行政の現状を学ぶ」
9 月 9 日 (火)	9:00～9:30	受 付
	9:30～12:00	科目3. 講義 「ストレスマネジメントとセルフケア」
	12:00～13:00	昼 食・休 憩
	13:00～15:30	科目4. 講義・演習 「相談者との信頼関係を築くための面接スキルと対話方法」
	15:30～	閉 講・アンケート記入

◇講師紹介◇

□科目 1/科目 2

池谷 秀登(イケタニ ヒデト)氏

立正大学社会福祉学部 社会福祉学科 教授

東京都内の福祉事務所で生活保護ケースワーカー、査察指導員を経て現職

【主な書籍】

単著『新版・生活保護ケースワーカーのあなたへ』(全国社会福祉協議会 2025年)

共著『支援困難事例から考える生活保護ケースワーク』(日本加除出版 2023 年)

共著『生活保護ソーシャルワークはいま より良い実践を目指して』(ミネルヴァ書房 2017 年)

単著『生活保護ハンドブック「生活保護手帳」を読みとくために』(日本加除出版 2017 年) 等

□科目 3/科目 4

柴田 健(シバタ ケン) 氏

秋田大学臨床心理相談室 室長

東京少年鑑別所法務技官、秋田県中央児童相談所等の心理判定員を経て、2003 年より弘前大学教育学部准教授、2008 年より秋田大学教育文化学部教授

公認心理師、臨床心理士

【主な書籍】

監修『家族理解のためのジェノグラムワークブック:私と家族を知る最良のツールを学ぶ』
(遠見書房 2024 年)

共著『実践「教育相談」～個人と集団を伸ばす「最強のクラス作り」』(川島書店 2018 年)

共著『不登校・ひきこもりに効くブリーフセラピー』(日本評論社 2016 年)

<お問合せ先>

社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会

施設振興・人材・研修部 研修担当

秋田県福祉保健研修センター 担当/鎌田・池田
〒010-0922

秋田市旭北栄町1-5 秋田県社会福祉会館7階

TEL 018-864-2775 FAX 018-864-2840

e-mail:kc@akitakenshakyo.or.jp